

## 平成 30 年度水質の測定結果について

平成 30 年度の本県の水質の測定結果は、一部の測定項目で環境基準を達成していない地点があったが、概ね良好な状況であった。

### 1 公共用水域（河川・海域・湖沼）

健康項目（砒素、カドミウム等 27 項目）及び生活環境項目（pH、BOD<sup>※1</sup>、COD<sup>※2</sup>等 13 項目）について、237 地点で調査を実施した。

※ 1 生物学的酸素要求量：水中の汚濁物質の量を表す指標（河川）

※ 2 化学的酸素要求量：水中の汚濁物質の量を表す指標（海域）

表 1 公共用水域の主な測定結果

測定項目		測定 か所数	測定結果
健康項目	砒素	82 地点 ※3	2 地点で環境基準を未達成（土呂久川：東岸寺用水取水点、岩川用水取水点）
	上記を除く項目 （26 項目）		全地点で環境基準を達成
生活環境項目	BOD （生物学的酸素要求量）	79 水域 （河川）	1 水域（花の木川）で環境基準を未達成
	COD （化学的酸素要求量）	10 水域 （海域）	全水域で環境基準を達成

補足：生活環境項目については、測定地点毎ではなく、測定した地点の属する水域毎に環境基準を設定している。

※ 3 健康項目を実施した測定地点の総数

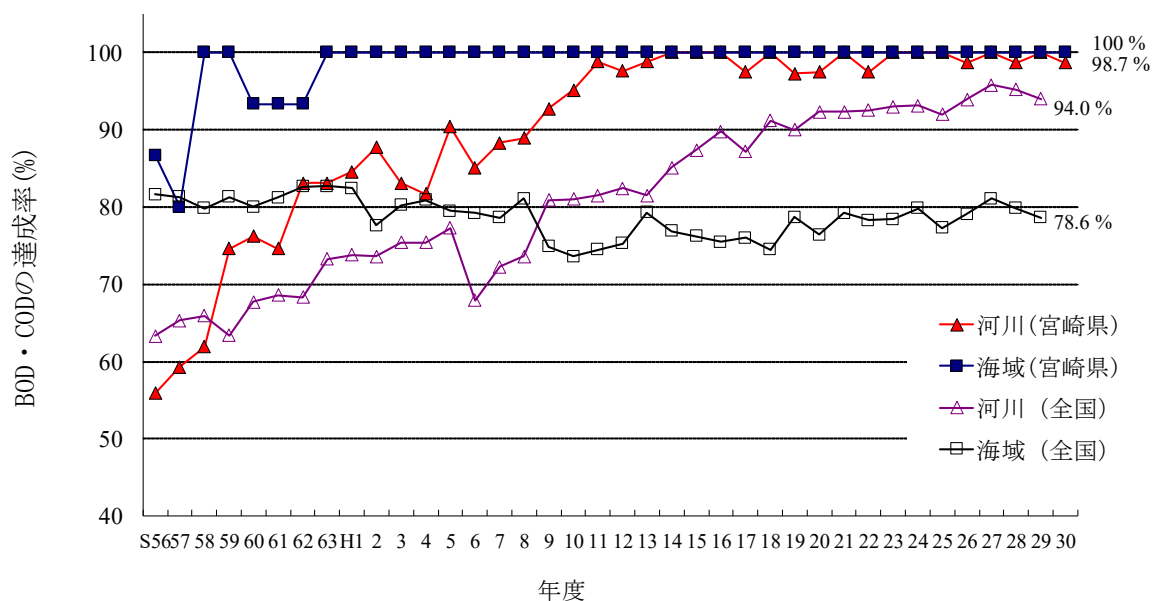


図 1 河川（BOD）・海域（COD）の環境基準達成率の推移

## 2 地下水

環境基準項目(砒素、カドミウム等28項目)について調査を実施した。

### (1) 概況調査

地域の全体的な地下水質の把握のために、県内を5Kmメッシュに区切り実施するメッシュ調査と有害物質を使用している(または過去に使用していた)事業場及びその周辺について実施する有害物質使用事業場周辺調査を行った。

### (2) 継続監視調査

過去に環境基準を超過していた地点の調査を行った。

表2 地下水の測定結果

調査名	調査項目	測定地点数	測定結果
概況調査 (新たな地点の調査)	28	79	全ての地点で環境基準を達成した。
継続監視調査 (過去に汚染を確認した地点の調査)	28	52	4地点 <sup>※4</sup> で砒素が、1地点 <sup>※5</sup> で砒素及びふっ素が、8地点 <sup>※6</sup> で揮発性有機化合物が、4地点 <sup>※7</sup> で硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が環境基準を未達成だった。

※4：宮崎市3地点、日向市1地点

※5：都城市1地点

※6：宮崎市7地点、延岡市1地点

※7：宮崎市3地点、都城市1地点